

| No. | 項目名 | | | 頁 | | | | |
|-----|-------|----|-----|-------|-----|----|----|---|
| 13 | ベース単価 | | | 1 / 2 | | | | |
| H・B | 国・輸 | 品種 | コード | | 文言 | | 実数 | 注記 |
| H | B | | A・N | 桁数 | A・N | 桁数 | 桁数 | |
| ○ | | ○ | 全品種 | | | | 7 |  |
| ○ | | ○ | 全品種 | | | | 7 |  |

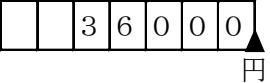
内 容

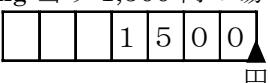
注文品のベース単価を表示する項目である。

記入要領

① 国 内

円で右詰め記入する。

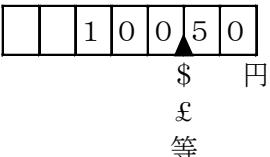
(例) トン当たり 36,000 円の場合


kg 当り 1,500 円の場合


注……複数の「単価単位」を使用する場合を含む。

② 輸 出

小数点は下 2 桁で固定、メーカー指定の通貨建で記入する。

(例) トン当たり 100 ドル 50 セントの場合


トン当たり 55 ポンドの場合

| | | | | | | |
|--|--|--|---|---|---|---|
| | | | 5 | 5 | 0 | 0 |
|--|--|--|---|---|---|---|

\$ 円

£

等

注……複数の「単価単位」・「通貨建」を使用する場合を含む。

運用

- ① 注文書に設定する場合は上記の通りとする。
- ② 本単価の「単価単位」（トン当たり、Kg当たり、枚当たり等）および「通貨建」（円、ドル、ポンド等）の取り扱い方法としては下記(イ)(ロ)のいずれの方式を採用するかはメーカー自由とする。
 - (イ) 「単価単位」「通貨建」をそれぞれ特定のものに限定して使用する方式。
例えば「単価単位」はトン当たりだけに、「通貨建」（輸出）はドルだけに限定して使用する。
 - (ロ) 複数の「単価単位」および複数の「通貨建」を使用する方式。
但し、これらの識別は販売単価(No.25)の単価単位および単価建(No.51)によって行なう。